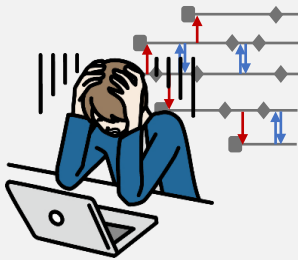


製品バリエーション管理ツール

Pure Variants

プロダクトライン開発に基づいたバリエーション管理により車種や仕様の違いを体系化

このようなお悩みはありませんか？



派生管理の負担

バリエーション増加に対し、
全体の整合性が保てなくなる



従来の管理手法の限界

再利用できるはずの
開発資産が見つからず、
毎回作り直しに



開発工数の増大

顧客や車種ごとの仕様差分や
制約に合わせるため開発工数が増大

Pure Variantsが解決します

開発資産を体系化し
バリエーション管理

体系化による
再利用性向上



各種ツールと連携可能

人的ミスの防止による
品質確保

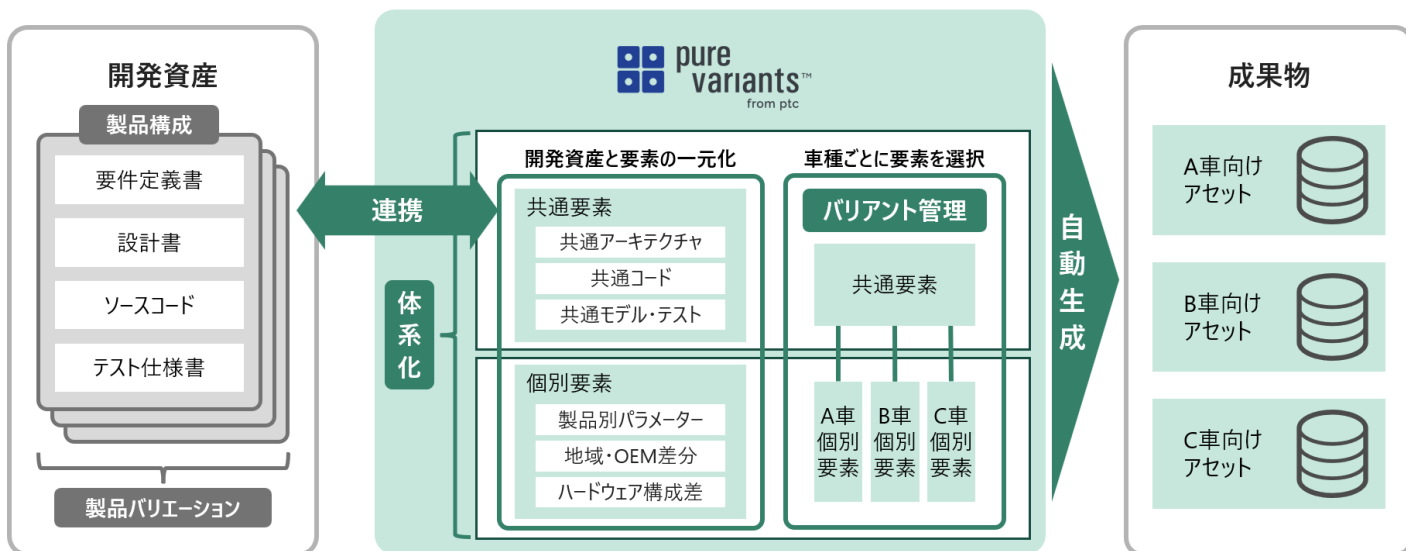


車種や仕様に基づき
成果物を自動生成

自動生成による
工数削減

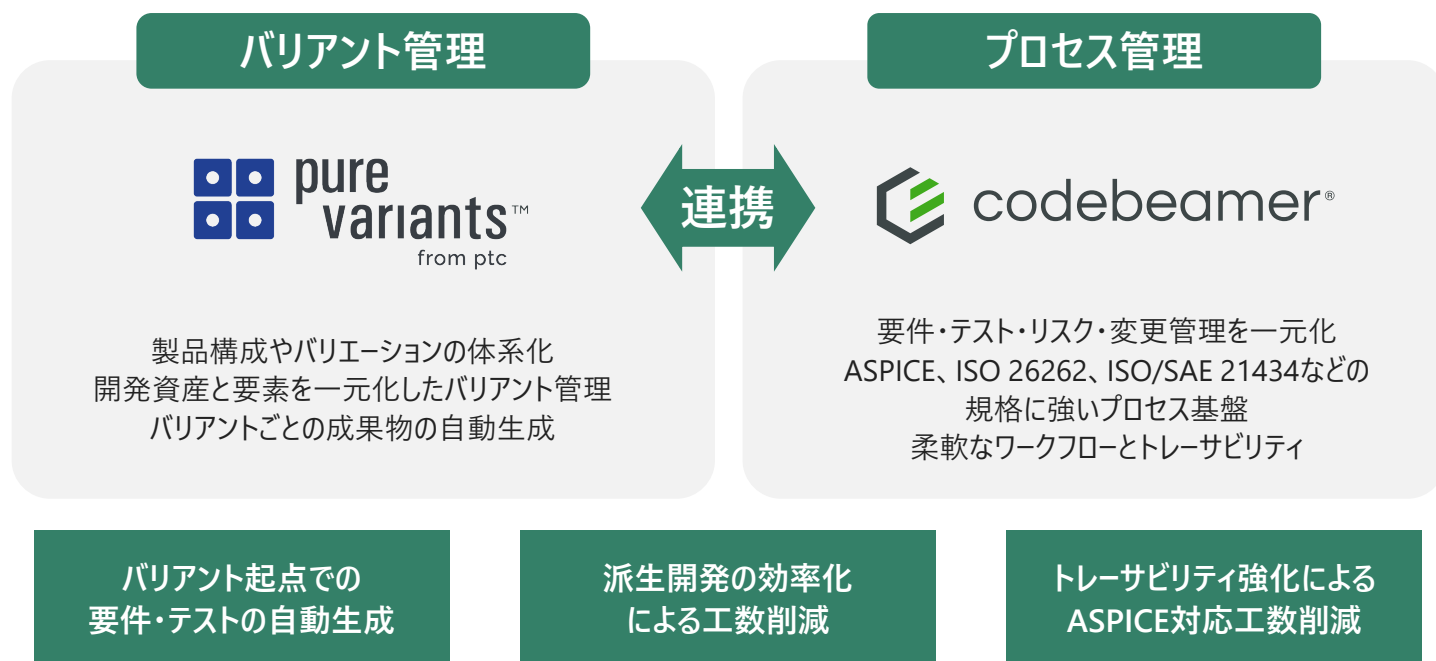


Pure Variantsの機能



Pure Variantsは、既存の開発ツールと連携し、複雑な製品構成や製品バリエーションを、共通要素と個別要素に切り分けて体系化して管理します。PLEの考えに基づき、開発資産と要素を一元化しバリエーション管理をすることで、人的ミスの防止による品質確保、体系化による再利用性の向上、そして成果物の自動生成による工数削減に貢献します。

Codebeamerとの連携により 開発ライフサイクル全体で整合性と再利用性を向上



※Pure Variants, Codebeamerは、PTC Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/purevariants/

